

工事事故(速報)の情報提供について

工事の安全管理には、日頃から万全を期していただいているところではありますが、この度、残念ながら別紙に示す工事事故が発生しました。

各事務(管理)所の工事現場において、このような工事事故が再び発生することのないように工事事故概要を皆様にお知らせいたします。

本資料を活用し、受注者を適切にご指導頂き、再発防止に努めて頂きますようお願いいたします。

【工事事故(速報)発生状況】 (H28.8.31現在)

	8月発生件数	累計件数	死亡者数	負傷者数
平成28年度(今年度)	2件	20件	0人	7人
平成27年度(昨年度)	5件	34件	2人	10人

注1) 上記は、関東地方整備局管内の工事事故発生件数(速報)を示す。

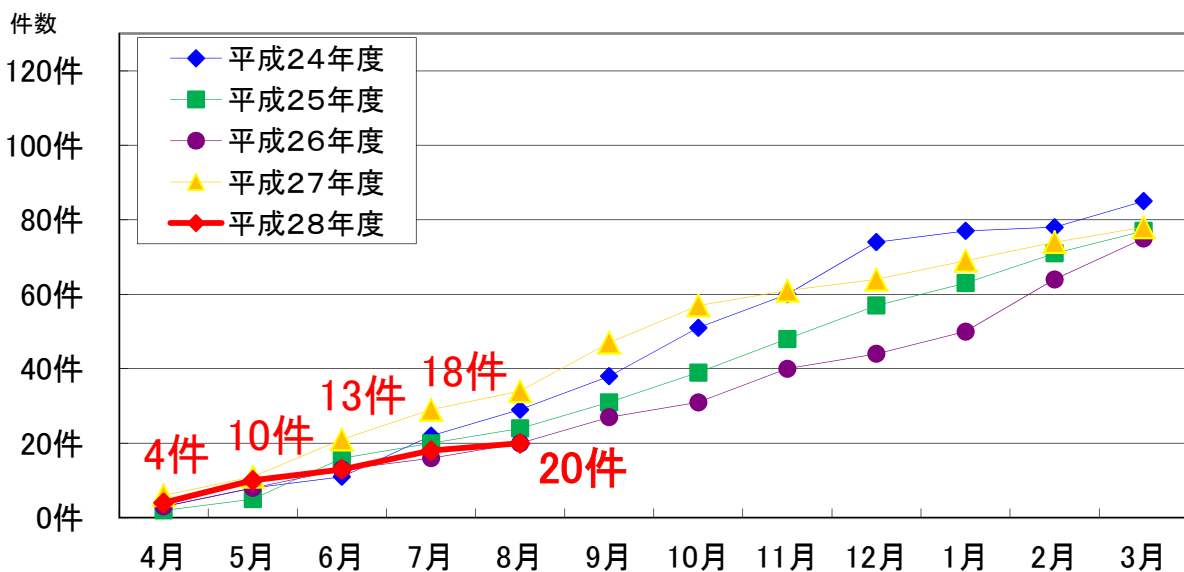
注2) 「7月発生件数」は、8/1～8/31の間に起きた件数。(月毎分)

注3) 「累計件数」は、4/1～3/31の間に起きた件数。(累計分)

注4) 「死亡者数」・「負傷者数」は、4/1～3/31の累計人数を示す。

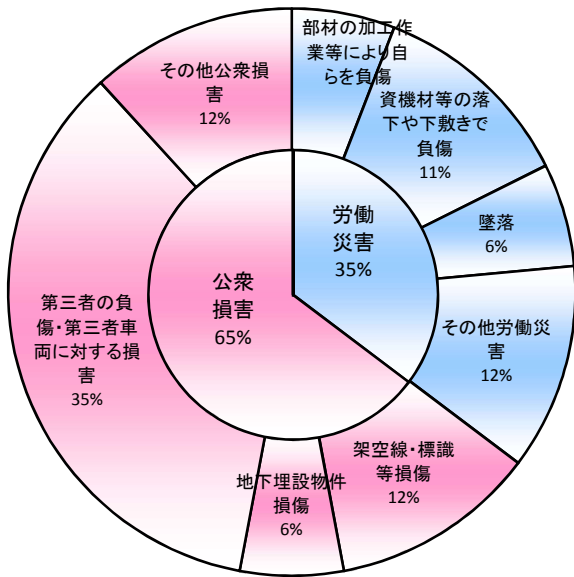
注5) 平成28年度の数字は「速報」であり、審査の結果、「不問」になる可能性がある。

●工事事故件数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成24年度	累計 (月毎)	3件 (3件)	8件 (5件)	11件 (3件)	22件 (11件)	29件 (7件)	38件 (9件)	51件 (13件)	60件 (9件)	74件 (14件)	77件 (3件)	85件 (7件)
平成25年度	累計 (月毎)	2件 (2件)	5件 (3件)	16件 (11件)	20件 (4件)	24件 (4件)	31件 (7件)	39件 (8件)	48件 (9件)	57件 (9件)	63件 (6件)	77件 (6件)
平成26年度	累計 (月毎)	3件 (3件)	8件 (5件)	13件 (5件)	16件 (3件)	20件 (4件)	27件 (7件)	31件 (4件)	40件 (9件)	44件 (4件)	50件 (6件)	75件 (11件)
平成27年度	累計 (月毎)	6件 (6件)	11件 (5件)	21件 (10件)	29件 (8件)	34件 (5件)	47件 (13件)	57件 (10件)	61件 (4件)	64件 (3件)	69件 (5件)	78件 (4件)
平成28年度	累計 (月毎)	4件 (4件)	10件 (6件)	13件 (3件)	18件 (5件)	20件 (2件)						

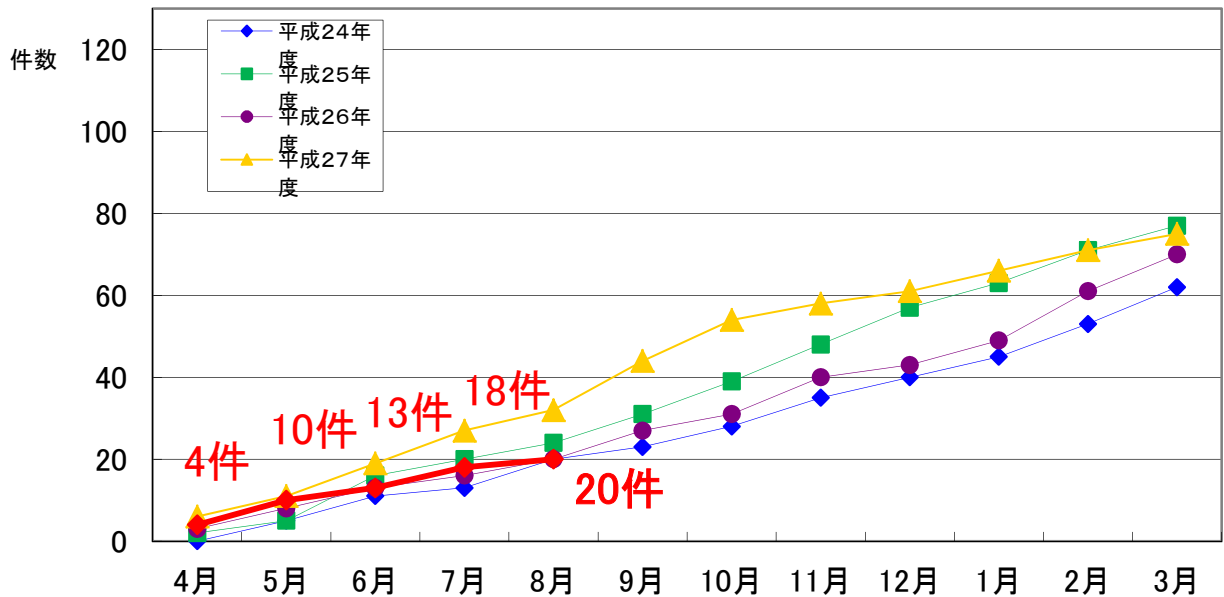
●平成28年度 工事事故発生状況(発生形態別)



発生形態		H26	H27	H28	過去3年間計
労働災害	建設機械等の稼働に関連した人身事故	4	3	0	7
	部材の加工作業等により自らを負傷	2	1	1	4
	資機材等の落下や下敷きで負傷	4	2	2	8
	墜落	6	7	1	14
	準備作業、測量調査業務等における人身事故	0	0	0	0
	その他労働災害	14	13	2	29
小計		30	26	6	62
公衆損害	架空線・標識等損傷	8	13	2	23
	地下埋設物件損傷	7	4	1	12
	第三者の負傷・第三者車両に対する損害	21	16	6	43
	その他公衆損害	8	14	2	24
	小計	44	47	11	102
その他事故		1	5	0	6
計		75	78	17	170

● H28年度重点的安全対策項目

(参考)工事事故のうち、「その他公衆損害」における車両管理業務等の車両の自損事故を除く事故件数(車両管理業務等の車両の自損事故を除いた工事事故件数)

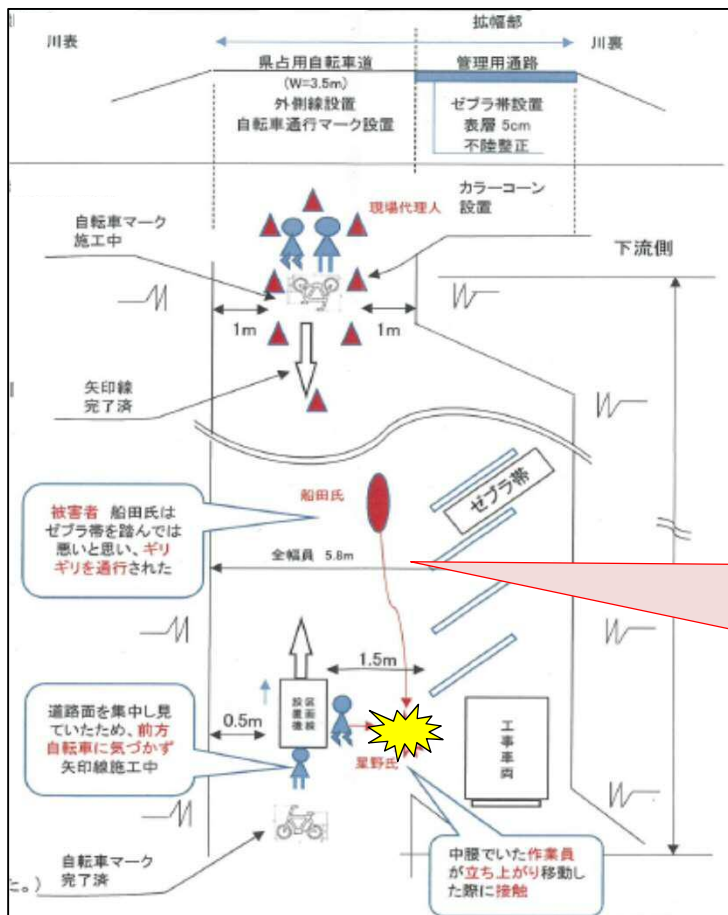


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成24年度 累計(月毎)	2件(2件)	6件(4件)	8件(2件)	18件(10件)	23件(5件)	31件(8件)	42件(11件)	50件(8件)	63件(13件)	66件(3件)	67件(1件)	74件(7件)
平成25年度 累計(月毎)	2件(2件)	5件(3件)	16件(11件)	20件(4件)	24件(4件)	31件(7件)	39件(8件)	48件(9件)	57件(9件)	63件(6件)	71件(8件)	77件(6件)
平成26年度 累計(月毎)	3件(3件)	8件(5件)	13件(5件)	16件(3件)	20件(4件)	27件(7件)	31件(4件)	40件(9件)	43件(3件)	49件(6件)	61件(12件)	70件(9件)
平成27年度 累計(月毎)	6件(6件)	11件(5件)	19件(8件)	27件(8件)	32件(5件)	44件(12件)	54件(10件)	58件(4件)	61件(3件)	66件(5件)	71件(5件)	75件(4件)
平成28年度 累計(月毎)	4件(4件)	10件(6件)	13件(3件)	18件(5件)	20件(2件)							

■問合せ先:企画部 技術調査課 西村・古賀 (TEL 048-600-1332)

発生日時	平成 28 年 8 月 24 日 (水) 11 時 40 分			
工事情報	河川系事務所 維持修繕工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	—	—	—	一般者負傷(すね負傷、全治2週間程度)
事故概要	堤防天端で区画線を施工中、自転車利用者と作業員が接触、自転車利用者負傷			
公衆損害-第三者の負傷・第三者車両に対する損害				

事故発生状況



自転車運転手は作業員の背後スレスレを通過し、作業員と接触し、転倒した。(新設したゼブラ帯を踏んではいけないと思った。)

- ・区画線を設置する作業中に作業員と自転車が接触し、自転車が転倒して、運転手が負傷した。
- ・自転車の通行が予想されていたため、下流側の矢印設置と自転車マーク設置を同一箇所として、カラーコーンで施工ヤードを確保し、現場代理人が誘導を行っていた。
- ・下流側の矢印が設置完了後、作業員が上流側の矢印設置箇所へ移動したため、施工箇所が2箇所になった状況であった。

【事故発生原因】
 ・作業帯が未設置であり、施工箇所が不明確であることから、第三者が通行する範囲を勘違いしたなど

【事故防止のポイント】
 ・作業帯と通行帯をカラーコーン・コーンバー等で明確に区分するなど